

サポート教室だより



発行日 令和3年11月8日

新宿区立西早稲田中学校校長 冠木 健

〈拠点校〉新宿区立西早稲田中学校 〈巡回校〉 西新宿中学校 新宿中学校

街路樹が少しずつ色づいていくのを眺めるのが、毎日楽しみでもあるこの季節。日に日に秋が深まり、朝晩も随分と冷えるようになりました。体温調節を考えた服装を選び、手洗い、うがい、消毒を徹底していきましょう。健康・体調に気を付けて元気に過ごしてください！

どんな進路があるの？ Part 2

前回のお便り（7月5日号）の「どんな進路があるの？Part 1」の中で、都立高校についてお伝えしました。今回は私立高校やサポート校、通信制高校についても紹介したいと思います。

○私立高校○

民間によって設立された高校が私立高校です。校風や教育方針が学校ごとに違うので、自分の長所を伸ばす高校を見つけることができます。最近では普通科の中に特進コースなどを設け、難度の高い大学への進学に力を入れる学校も増えています。校舎や設備の充実した学校、部活動の強豪校など、個性的で魅力的な学校が多いのも私立高校の特徴です。



また、私立高校の学費は公立高校よりも高く、学校によっても差があります。修学旅行で海外に行く高校もあり、そのような経費もかかります。所得の要件を満たす世帯の生徒に対して、授業料に充てるための高等学校等就学支援金や奨学金などの制度がありますので、ご家庭でもよくご確認ください。

○通信制高校○

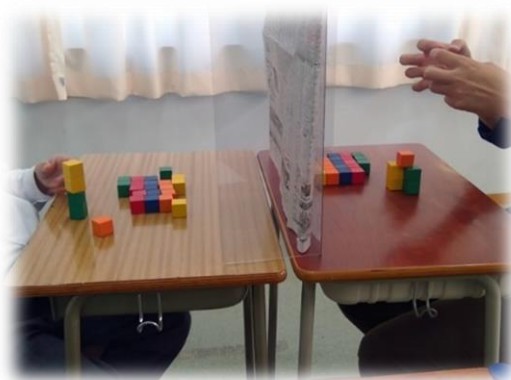
通信制高校とは、学校教育法により修業年限は3年以上と定められています。全日制高校と同じ高校卒業資格を取得できます。学習は、レポート提出、スクーリング（面接指導）、テスト（単位認定試験）によって進められます。基本的に毎日通学する必要がない為、毎日通うのが難しい、仕事をしながら高校卒業資格を取得したい、夢と勉強を両立したい、自分のスタイルに合わせて卒業したいなど、自分のニーズに合わせて学習を進められるのが特徴です。



○サポート高校○

サポート校は学校教育法で「高等学校」と定められていません。高校卒業資格を取得するためには、通信制高校に入学する必要があります。サポート校は、通信制高校に通う生徒に対して、3年間で卒業ができるよう単位取得・進級などに必要とされる勉強や精神面での支援を行っています。大半のサポート校は通信制高校と提携しており、サポート校入学の際には通信制高校へ同時に入学します。サポート校を利用する場合、サポート校の費用にプラスして通信制高校の学費も必要となります。

2学期、こんな授業をしています！



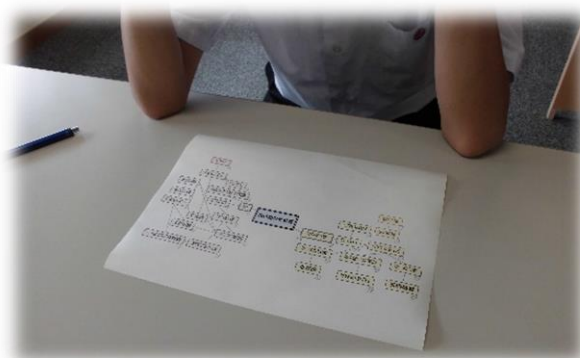
自分が積み木で作った形を、相手に分かりやすく伝えて再現してもらう活動です。つい立てがあり実物が見えないようになっていきます。自分の考えを伝える力と相手の話を聞き取る力を養います。色や数、配置関係など、相手に理解してもらえるような説明って難しい…。

アイロンビーズで目玉のおやじを作りました！



跳躍性眼球運動を鍛えるトレーニングです。1～50 まである数字を 90 秒でどこまで見つけられるかな？！

タブレット端末のアプリ「マインドマップ」を使って、夏休みの思い出を作成し、発表を行いました。自分の考えを整理し、まとめる力を養います。



<今後の主な予定>

11月15日(月)	保護者面談のお知らせ 配布開始
11月24日(水)	保護者面談希望調査票 提出締切
11月29日(月)～	保護者面談期間
12月17日(金)	
12月17日(金)	2学期のまなびの教室(サポート教室)授業終了
1月17日(月)	3学期のまなびの教室(サポート教室)授業開始

～ お問い合わせ ～

西早稲田中学校

03-3205-9674

まなびの教室(サポ-ト教室)直通

03-5285-3080

西新宿中学校

03-5330-0661

新宿中学校

03-3357-6195